

Press Release
報道関係者各位

2016 年 3 月 10 日
ルビコン・プロジェクト

tenki.jp が国内で初めて活用

媒体社の広告収益拡大を支援する ヘッダー入札ソリューション「FastLane」を提供開始

～ 業界初、デスクトップ、モバイル、アプリの広告在庫の売買が可能なソリューション ～

独立系で世界最大規模の広告マーケットプレイスを運営するルビコン・プロジェクト（本社：米国カリフォルニア州）は、ルビコン・プロジェクトが運営する広告自動化プラットフォームにおいて、米国で先行して提供するヘッダー入札ソリューション「FastLane（読み方：ファストレーン）」をこのたび日本で開始します。

現在の国内媒体の広告取引は、アドサーバー内を純広告やアドネットワーク、SSP などの形式ごとに優先順位を付けた運用が主流です。この運用方法の課題は、最も高い広告を配信する機会を失う可能性があり、媒体社の広告収益の拡大を妨げます。これを解決する最新のソリューションがヘッダー入札です。ヘッダー入札は媒体のページのヘッダー部分に専用タグを埋め込み、アドサーバーを読み込む前に高い費用の広告売買を成立させます。媒体社は広告の CPM（インプレッション単価）が向上し、広告収益の最大化を図ることが可能です。ルビコン・プロジェクトの FastLane は、業界で初めてデスクトップだけでなくモバイルそしてアプリ内の広告在庫を売買できるヘッダー入札ソリューションです。

ルビコン・プロジェクトは FastLane の日本での開始にあわせて、一般財団法人 日本気象協会及び株式会社 ALiNK インターネットが運営する天気予報専門サイト「tenki.jp」（読み方：テンキジーピー）に広告自動化プラットフォームを導入し、日本で初めて FastLane を実装して広告収益の最大化を図ります。

ルビコン・プロジェクトの日本法人、ルビコン・プロジェクト株式会社のカンントリーマネジャーの池田智幸は、「日本で FastLane を提供し、最初の媒体として tenki.jp の広告運用をサポートできることを大変嬉しく思います。既に米国などで着実に実績を重ねる FastLane は、日本の媒体社にとっても有効なソリューションになると自負しております」と述べています。

ルビコン・プロジェクトは今後、日本の媒体へ FastLane を積極的に提供し、媒体社の広告ビジネスに貢献していきます。

以上

tenki.jp について

一般財団法人 日本気象協会が発表する気象情報を、いつでもご覧いただけるように Web サイト、アプリを通じて全て無料で発信している天気予報専門サイト。年間ページビュー数は約 15 億 PV、月間最大ページビューは約 1 億 8,000 万 PV（2015 年 7 月）。生活に欠かせない天気予報に加え、専門的な気象情報、地震・津波などの防災情報も確認できます。気象予報士が日々更新する「日直予報士」も人気コンテンツ。なお、tenki.jp は、一般財団法人 日本気象協会と株式会社 ALiNK インターネットが共同で運営します。詳細はこちら <http://www.tenki.jp/>。

一般財団法人 日本気象協会について

一般財団法人 日本気象協会は、気象情報の提供及び、防災や環境などに係る調査コンサルティングを通じて、快適な日常生活や安全確保の支援、産業活動の発展や環境の保全に貢献してまいりました。近年の情報通信技術に対応した、独自の総合気象数値予測システム「SYNFOS」やオンライン総合気象情報システム「MICOS」を基盤として、気象情報を活用した事業を展開しています。一般財団法人 日本気象協会はこれからも防災ソリューション事業部、環境・エネルギー事業部、メディア・コンシューマ事業部において、有効な情報を提供するとともに、安全対策や防災対策で社会に貢献してまいります。

株式会社 ALiNK インターネットについて

「天気情報で今日を彩る」これが ALiNK インターネット（アリンクインターネット）のミッションです。「tenki.jp」を主力事業として、戦略設計/企画/開発/営業までのトータルソリューションを実現します。天気の「伝える側」と「知りたい側」の距離を縮めて、日常～災害時に至る社会インフラとして貢献できるよう邁進します。

ルビコン・プロジェクトについて

ルビコン・プロジェクトのミッションは、自由でオープンなインターネットの世界を持続しながら、バイヤー（代理店、広告主）とセラー（媒体社）が安全かつ簡単に利用できる広告プラットフォームを提供してインターネットのさらなる発展に貢献することです。広告取引の自動化においてパイオニア企業であるルビコン・プロジェクトが提供するテクノロジーは、世界をリードする大手企業、コンテンツ作成者そしてアプリケーション開発者の毎月数兆件もの広告リクエストの処理と保護に対応しつつ、コンシューマーなどターゲットへの広告リーチの向上を図ることが可能です。なおルビコン・プロジェクトは、米国ロサンゼルス（カリフォルニア州）を本社に置く上場会社です（NYSE：RUBI）。日本においてはルビコン・プロジェクト株式会社を立ち上げ、2014 年からビジネスを本格開始する。詳細はこちら <http://rubiconproject.com/>（英語）。

<本件に関するビジネス関係者様からのお問い合わせ先>

ルビコン・プロジェクト株式会社 E-mail : info@rubiconproject.com

<本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先>

株式会社トレイントラックス（ルビコン・プロジェクト広報代理店）

担当：小牧、佐古

Tel：03-5738-4177 Fax：03-5738-4178 E-mail： pr@traintracks.jp